

第②類医薬品

TRADE



MARK

鯉膽丸本舗

づつう／歯痛／神経痛に

ソラミン

SOLAJIN

〈顆粒〉

製造販売元

株式会社 きぬや薬舗

奈良県御所市大字今住475

お問い合わせ先 電話0745-67-0016

副作用被害救済制度 ☎0120-149-931

効能・効果

- 1) 頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛(生理痛)・外傷痛の鎮痛
- 2) 悪寒・発熱時の解熱

用法・用量

(一日一回を限度としなるべく空腹時をさけて服用して下さい)

- 成人(15歳以上)……………1包 3歳以上7歳未満…………… $\frac{1}{2}$ 包
 11歳以上15歳未満…………… $\frac{2}{3}$ 包 1歳以上3歳未満…………… $\frac{1}{4}$ 包
 7歳以上11歳未満…………… $\frac{1}{2}$ 包 1歳未満……………服用しないこと

用法・用量に関する注意

- (1)用法・用量を厳守すること
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させて下さい

成分・分量

本品1日量(1包1,200mg)中
 アセトアミノフェン…300mg プロモバルビラル線素…200mg
 エテンザミド……………400mg 無水カフェイン……………90mg
 添加物:トウモロコシデンプン、ヒドロキシプロピルセルロース、
 カルボキシメチルセルロースCa

使用上の注意

- してはいけないこと** (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)
- 1.次の人は服用しないこと。(1)本剤による過敏症状(発疹・発赤、かゆみ、浮腫等)を起こしたことがある人。(2)本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。2.本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないこと。他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬、乗物酔い薬 3.服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと(眠気があらわれることがある)。(4)服用時は飲酒しないこと。5.長期連用しないこと。

相談すること

- 1.次の人は服用前に医師、歯科医師又は薬剤師に相談すること。(1)医師又は歯科医師の治療を受けている人。(2)妊婦又は妊娠していると思われる人。授乳中の人。(3)水痘(水ぼうそう)若しくはインフルエンザにかかっている又はその疑いのある乳・幼・小児(15歳未満)。(4)高齢者。(5)本人又は家族がアレルギー体質の人。(6)薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。(7)次

の診断を受けた人。心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍
 2.次の場合は、直ちに服用を中止し、この製品を持って医師、
 歯科医師又は薬剤師に相談すること。

(1)服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	悪心・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しさ等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群(ステイブンス・ジョンソン症候群) 中毒性表皮壊死症(ライエル症候群)	高熱を伴って、発疹・発赤、火傷様の水ぶくれ等の激しい症状が、全身の皮膚、口や目の粘膜にあらわれる。
肝機能障害	全身のだるさ、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)等があらわれる。
間質性肺炎	空せき(たんを伴わないせき)を伴い、息切れ、呼吸困難、発熱等があらわれる。(これらの症状は、かぜの諸症状と区別が難しいこともあり、空せき、発熱等の症状が悪化した場合にも、服用を中止するとともに、医師の診療を受けること。)
ぜんそく	

(2)5~6回服用しても症状がよくならない場合

【保管及び取り扱い上の注意】

- (1)直射日光の当たらない、湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2)小児の手の届かない所に保管すること。
- (3)他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4)1包を分割した残りを服用する場合には、袋の折り口を折り返して保管し、2日以内に服用して下さい。
- (5)配置期限を過ぎた製品は服用しないで下さい。

2包(1.2g×2)入 ¥250.

